

子どもと川で遊んだホトケたち

特別陳列

西黒田・安念寺の「小毛観音さん」



令和3年

5月12日(水) ▶ 7月5日(月)

午前9時～午後5時(入館は4時30分まで)

会場/高月観音の里歴史民俗資料館2階展示室

高月観音の里歴史民俗資料館

〒529-0233 滋賀県長浜市高月町渡岸寺229 TEL&FAX.0749-85-2273

E-mail : takatsuki-shiryoukan@city.nagahama.lg.jp

<https://www.city.nagahama.lg.jp/section/takatsukirekimin/>

◎入館料/一般 300円(団体250円)

小中学生 150円(団体130円)

※団体は20名以上です

※「長浜市・米原市」の小中学生は無料です。

※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳等をお持ちの方及びその付添いの方1名は無料。

(ただし、証明となる手帳等の提示が必要)

新型コロナウイルス感染防止のため、ご入館の際は①マスクの着用、②検温、③手指の消毒、④係員の誘導、⑤代表者の連絡先の記入にご協力ください。なお、感染の状況によっては、特別陳列の開催を延期・中止する場合があります。



■主催：高月観音の里歴史民俗資料館 ■協力：木之本町黒田西黒田・安念寺



子どもと川で遊んだホトケたち
西黒田・安念寺の

「いも観音さん」

■ 展示資料: 10 軀



如来形立像 甲像
像高146.7cm



如来形立像 乙像
像高135.3cm



菩薩形立像 甲像
像高152.5cm



天部形立像
像高95.5cm



如来形立像 丁像
像高93.0cm

ほか

木之本町黒田西黒田は、賤ヶ岳の南麓に位置し、戦国武将黒田氏発祥の地と伝えられています。西黒田集落の奥、山沿いに建つ安念寺には、朽損した平安古仏が10軀安置されています。

信長の兵火により、この寺も焼失しましたが、仏像は門前の田の中に埋めて隠して難を逃れたといい、その際に、像は大きく損傷したと伝えます。昭和の初め頃までは、「夏には子ども達が堂から像を運び出し、余呉川に浮かべて水遊びをしていた」・「村の大人達が川で仏像を洗う風習が伝わっていた」ともいいます。また農繁期には田んぼの畦に運び、子どもの守り(遊び相手)をしてもらったそうです。

江戸時代に制定された江州伊香三十三所観音霊場の第18番札所。当時の版木には、「ほうそうの守仏」とあり、像表面が傷んでいることから「いも観音さん」と呼ばれ、皮膚病に効験があると信仰されていたことがわかります。

今春、クラウドファンディングを資金とした観音堂の改修工事にあわせて、安念寺の「いも観音さん」が、すべて高月観音の里歴史民俗資料館に預けられたことから、全10軀を展示公開します。堂外において「いも観音さん」10軀すべてが公開されるのは今回が初めてのことです。本展を通じ、湖北地方の信仰文化の一端に触れていただければ幸いです。

令和3年(2021)7月中

東京日本橋に「東京長浜観音堂」がオープンします。



近交運輸グループ東京支社
(JR東京駅八重洲口から徒歩5分)
東京都中央区日本橋2-3-21 八重洲セントラルビル4階西
長浜市内の観音像を1軀展示
(約2ヶ月ごとに展示替え)

- 入館：無料。
- 休館日：月曜日・火曜日、休日の翌日。
- 開館時間：午前10時から午後6時まで

展示説明会

日時

令和3年6月12日(土)午後1時30分～

場所

高月観音の里歴史民俗資料館 2階展示室

高月観音の里歴史民俗資料館

〒529-0233 滋賀県長浜市高月町渡岸寺229 TEL&FAX.0749-85-2273
E-mail: takatsuki-shiryoukan@city.nagahama.lg.jp
<https://www.city.nagahama.lg.jp/section/takatsukirekimin/>